

公益財団法人JKA様、

ありがとうございます

公営競技の競輪とオートレースを統括する国民の健全なる余暇を推進する公益法人様の補助事業で最新式の福祉車両1台を導入することが出来ました。利用者様はその多くが車椅子を使用されており、病院受診やお花見など、福祉車両はなくてはならないものです。利用者様の安全快適はもちろん、職員のストレス軽減に大きく寄与してくれるものです。



見た目もスマートな福祉車両



今まで頑張ってくれた福祉車両への感謝の気持ちを忘れてはいけません



ふたばよもやま話 (第二十三回)

～カルスト台地・平尾台～

北九州といえば平尾台が有名ですが、この山はカルスト地形といわれ、石灰岩などの水に溶解しやすい岩石で構成された大地が雨水、地表水、土壌水、地下水などによって侵食(主として溶食)されてできた地形です。

平尾台のカルストは、中国山地から続き秋吉台を経て、関門海峡に一旦没した後、再び地上に現れたのが平尾台です。この地形、さらに続き香春岳、関の山が南端となります。

中国地方の山々や秋吉台、さらには香春岳などと同じ生い立ちの山と思うと感慨深いものがあります。



鍾乳洞など、自然の造形美が満喫できるカルスト台地・平尾台

職員紹介コーナー

今回紹介するのは、ネパール出身のラビナさんです。来日して3年目ですが、日本語と介護技術等を学びながら、双葉苑で約2年間アルバイトも頑張ってきました。今年4月から正式に職員として入職されました。笑顔がキュートな控えめな性格ですが、仕事に対しては積極的かつ丁寧に取り組んでくれ、今では誰もが頼りにする心強いスタッフです。



優しく丁寧なケアでこれからも頑張ってくださいね。



利用者様の安全を守る

11月27日に消火訓練



今月の予定 (12月)

石橋医院回診 (毎月曜日)

2日、9日、16日、23日

ますゆき皮膚科回診

5日(木)

小倉北歯科回診 (毎木曜日)

5日、12日、19日、26日

ビューティヘルパー

18日(水)

クリスマス会

22日(日)

生花

25日(水)

健康体操 (毎木曜日)

都合により当分の間、お休みします

【編集雑記】「師走」の語源にはいくつかの説があるようだ▼もっとも有名なのは、「師」が僧侶を指すというもので、昔には冬に家々で僧侶を招き読経や仏事を行う習慣があり、そのため僧侶が忙しく各地を訪れることから「しがはせる」が「しはす」に変わったとされるのが一般的だ▼この話は平安時代末の古辞書『色葉字類抄』にも記載されており、これに基づき「師走」という字が後に使用されるようになったと考えられているが、別の説として「師馳せ月」が誤って「師走」になったとも言われている▼入所者様が一番なじみの深い師走の思いの一つに「忠臣蔵」があるのではないだろうか。ご存じ四七士一説には四六士が主君の名誉挽回の為、怨敵吉良を討つというストーリーだが、この話は後世にずいぶん脚色されたものようだ▼吉良の殿様は随分と名君だったようで、時代劇の中の人物とはかなり違う。大久保彦左衛門ももちろん、日本人は講談、浪花節が大好きで、史実の通りストーリーを組み立てても、決してヒットはしないお話である▼歴史の真実は、すべてわかってしまうというわけにいかないものかもしれない▼記憶が薄れつつある高齢者もこのような話は頭には残っていると思う。入所者様と時代劇を一緒に鑑賞する機会があってもいいだろう。